

君津市学校施設の個別施設計画(長寿命化計画)の策定について

教育委員会

1 趣旨

老朽化が進み、今後、一斉に建替え若しくは大規模改修の時期を迎える学校施設について、老朽化対策に加えて、教育環境の向上を図りつつ、施設の長寿命化を基本方針として、計画的な施設整備を行うとともに、ライフサイクルコストの縮減及び財政負担の平準化を図ることを目的として策定した。

なお、本計画は、君津市公共施設等総合管理計画（平成29年3月）に基づく学校施設の個別施設計画として位置づける。

2 計画期間

概ね30年間とする。ただし、この期間内であっても、児童生徒数、社会経済情勢、財政状況等の変化や君津市公共施設等総合管理計画と君津市学校再編基本計画との整合性を図りながら、必要に応じて計画を見直すこととする。

3 対象施設

小学校12校、中学校8校、計20校

(学校再編第1次実施プログラムにおいて、今後統合が予定され、学校として使用しなくなる施設を除く。)

4 今後の予定

本計画に基づいて学校施設の整備を進めるとともに、市全体の公共建築物及びインフラ施設の個別施設計画の策定状況等を踏まえ、全庁的な財政フレームの中で、より具体的な整備計画を策定していく。